

関係者 各位

一般社団法人岩手県バスケットボール協会
U15 委員会

**2020年度 岩手県バスケットボールリーグ戦 U15 カテゴリー
感染予防対策ガイドライン**

1. はじめに

一般社団法人岩手県バスケットボール協会 U15 委員会では、今般の新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言が解除された現在、「2020年度 岩手県バスケットボールリーグ戦 U15 カテゴリー」を開催する前提で準備を進めて参りました。

現在の所、幸いにも岩手県では感染発症者が出ていませんが、全国的には感染発症者が減少傾向にあるとはいえまだまだ予断を許さない状況にあります。そのことを念頭に、5月14日付け公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会発表の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」や公益財団法人日本バスケットボール協会の「活動再開ガイドライン」を始め、様々な機関の指針に基づきながら、また、バスケットボールの競技特性や岩手県内の状況を踏まえ、本ガイドラインを作成致しました。

今年度、様々な規模の大会が中止となり残念な思いを抱えているチーム・選手の皆様が、バスケットボールに取り組める環境を提供できるよう努めて参ります。

つきましては、リーグ戦運営役員・チーム関係者の皆様にも、本ガイドラインに沿い、感染防止に努めていただきたいと思います。

2. リーグ戦運営での対応策 運営にあたり下記(1)～(5)でポイント感染防止に努めます。

(1) 会場内への入場について

- ・ 朝、自宅での検温を必須とし、37.5度以上の方は来場しないこと。
- ・ 咳や咽頭痛などの症状等、体調が悪い場合は絶対に参加しないこと。
- ・ 入場者数の制限については、各会場施設に事前連絡をとり、その指示に従うこと。また、できるだけ、最小限の参加人数にするようチーム相互で周知すること。尚、入場できる者については、大会役員、チーム関係者(選手、スタッフ)、保護者各家庭1名としたいこと。
- ・ 選手、保護者は、自チームの試合以外は会場外に移動すること。
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、参加を控えること。
- ・ 会場入り口、各ベンチ、トイレにでき得る限りアルコール消毒液を設置し、入場者に手指の消毒をお願いすること。
- ・ 入場の際には、マスクの着用を必須とすること。
- ・ 外靴は、各自管理すること。

(2) 会場設営について

- ・ 会場内の扉、窓等はでき得る限り開放し、密閉を避ける。
- ・ ベンチ並びにオフィシャルは、間隔を空けて設置する。
- ・ 会場入り口、各ベンチ、トイレにでき得る限りアルコール消毒液を設置する。

(3) 会場内での過ごし方について

- ・ 試合以外は、マスクを着用すること。
- ・ 人と人との間隔を空け、密集密着を避けること。
- ・ 手指の消毒をこまめに行うこと。
- ・ 使用する体育施設のごみ箱は、使用しないこと。
- ・ 大声での応援は自粛すること。

(4) 競技について

- ・ 選手、スタッフ、オフィシャル、審判員、コミッショナーなど試合に関わる方は、でき得る限り試合の前後で手指の消毒・洗浄を行うこと。(ボールの共有等のため)
- ・ 試合終了後、椅子や机の消毒・除菌をでき得る限り行うこと。

(8) その他

- ・ チームごとに来場者の氏名・住所・連絡先を記録し保管しておくこと。尚、チーム責任者は別紙「参加確認シート」に必要事項を記入し、試合当日に各リーグ担当者に用紙を提出すること。